

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年06月20日

計画の名称	姫路市手柄山中央公園周辺地区の賑わいづくり												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成30年度 (1年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	姫路市												
計画の目標	東京オリンピックを契機としたスポーツ拠点の形成 ・手柄山中央公園を中心として播磨圏域全体のスポーツ拠点の形成												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	66	A	66	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H30末)
1	スポーツ教室への参加人数を0人/年から800人/年に増加させる。 各種スポーツ教室への参加人数を計測する。	0人	人	800人
2	スポーツ大会の開催数を0回/年から4回/年に増加させる。 各種スポーツ大会の開催数を計測する。	0回	回	4回
3	駐車場利用者を490,000台/年から493,000台/年に増加させる。 手柄山中央公園周辺の公営駐車場の台数を計測する。	490000台	台	493000台

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業(手柄山中央公園)	連絡通路整備 1箇所、園路 ・広場等整備 A=1.4ha	姫路市						66	1.2	-	
												小計						66		
												合計							66	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
姫路市において目標の達成状況と指標の達成状況を確認。	令和元年6月
	公表の方法
	姫路市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公園事業のうち、園路・広場等の整備にかかる一部用地を取得できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
本計画は、基幹事業が未完了であったこともあり、一部指標は目標未達であったが、令和元年度より、新たな社会資本総合整備計画「姫路市における鉄道駅周辺のにぎわいあるまちづくり」において、引き続き実施することとしており、今後においては、新たな指標を設定し、事業効果の発現および指標の達成を図っていきたい。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	各種スポーツ教室への参加人数の推移		
	最終目標値	800人	園路・広場等整備にかかる用地の取得を実施したが、施設の整備ができなかったため、スポーツ教室の参加人数増加に結びつけることができなかった。
	最終実績値	250人	
2	各種スポーツ大会の開催数の推移		
	最終目標値	4回	目標どおりに達成することができた。
	最終実績値	4回	
3	手柄山中央公園周辺の公営駐車場の台数の推移		
	最終目標値	493000台	園路・広場等整備にかかる用地の取得を実施したが、施設の整備ができなかったため、公園利用者、駐車場の利用者数増加に結びつけることができなかった。
	最終実績値	475254台	

(参考図面)

